安全管理対策協議会による安全パトロールを実施しました

平成28年2月10日に和歌山平野農地防災事業安全管理対策協議会会員(受注業者5者)、和歌山労働基準監督署職員、橋本労働基準監督署職員、全監督職員が参加し、工事現場の安全パトロールを実施しました。



安楽川井水路(C水路)



藤崎井支線水路 (岡田排水路)



六箇井水路(高川排水路)



事業所内講習等

工事現場では安全対策や工事実施状況の確認を行い、法令に違反している内容が無いかはもとより、 工事が安全に施工出来る状況であるかなどの確認を行いました。

各現場での安全パトロールを終え、事業所での講評において、労働基準監督署から、どの工事現場においても、概ね施工ヤードはきれいに整理されているとのコメントを頂きましたが、昇降路の設置位置や、作業員の動線をもう少し考慮した方が良いとのアドバイスを受けました。また、続けて行われた労働基準監督署からの講話では、平成 27 年の労働災害発生状況の速報を踏まえ、管内の建設業の推移などの説明を受けました。岩出警察署からは、道路使用許可に対する確認内容、占用期間を延長する場合の注意ポイントなどの説明を受けました。

現時点で各工事とも無事故、無災害で行っていますが、工事も本格的になってくることから、今後も 安全管理に対し、発注者としても万全を期していきたいと思います。